



ミシュカの森  
入江杏

昨年3月、東日本大震災が発生しました。多くの方たちが、家族、家、仕事、そして故郷を失くすという喪失体験に直面しています。形は違いますが、家と大切な家族、さらには地域とのつながりさえを一度に失くした経験を持つ者として、とても胸が痛みます。

世田谷事件という犯罪被害…その悲しみからの修復を支えてくれたのは多くの人の暖かさとして、絵本や児童書の力でした。亡き妹一家の13回忌にあたる今年、入江杏の「悲しみを生きる力に」を基調に、絵本編集者として国際的に活躍されている末盛千枝子さんをメインゲストにお迎えします。末盛さんは悲しみを支える絵本の力を教えてくれた方です。岩手に移住された後、震災に遭遇、被災地の子どもたちに絵本を届けるプロジェクトに取り組む末盛さんから、心に残るお話を聴くことができる貴重な機会です。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

# ミシュカの森 2012

## 「悲しみを生きる力に」

### どのようなことを美しいと思うか・絵本を通して思うこと

#### ◆ 講師プロフィール ◆

#### 末盛 千枝子 さん

1941年、彫刻家・舟越保武の長女として東京に生まれる。絵本の編集者を経て、88年すえもりブックスを設立。以後、タシャ・チューダー、ゴフスタインの絵本、皇后美智子さまの講演録など、独自の価値観による出版を続けている。

2010年4月に『人生に大切なことはすべて絵本から教わった』（現代企画室刊）を出版。同年5月にすえもりブックスを閉じて、岩手に移住。

2011年3月「3.11絵本プロジェクトいわて」を立ち上げる。

現代企画室が「末盛千枝子ブックス復刊プロジェクト」を立ち上げ、12月にその一冊目として、『ピアノ調律師』が復刊される。



【日 時】 平成24年12月15日(土) 14:00~16:30

【場 所】 上智大学 12号館 4F 402教室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 (JR中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線/四ッ谷駅 麴町口・赤坂口から徒歩5分)  
[http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access\\_yotsuya](http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya)

【参加費】 1,000円(学生・障害のある人 500円) ☆どなたでも参加できます。事前申込は、不要です。

【主 催】 ベグライテン

ミシュカの森

【共 催】 上智大学哲学科

【問合せ】 090-9146-6667(関根)

ANA71805@nifty.com(入江)